

## 脳神経内科学分野

### 論文

#### A 欧文

##### A-a

1. Fujimoto T, Morofuji Y, Matsunaga Y, Horie N, Izumo T, Tateishi Y, Morikawa M, Miura T, Eishi K, Matsuo T. Early Diagnosis of Infective Endocarditis by Brain T2\*-Weighted Magnetic Resonance Imaging. *Circ J.* 82(2):464-468, 2018. (IF: 2.895)
2. Morofuji Y, Horie N, Tateishi Y, Morikawa M, Sadakata E, Izumo T, Tsujino A, Matsuo T. Endovascular Therapy for Acute Ischemic Stroke: Reducing Door-to-puncture Time. *JNET.* 12(2):70-74, 2018. (IF: 0)
3. Yamaguchi S, Horie N, Morikawa M, Tateishi Y, Hiu T, Morofuji Y, Izumo T, Hayashi K, Matsuo T. Assessment of veins in T2\*-weighted MR angiography predicts infarct growth in hyperacute ischemic stroke. *PLoS One.* 13(4):e0195554, 2018. (IF: 2.766)
4. Inoue M, Iida A, Hayashi S, Mori-Yoshimura M, Nagaoka A, Yoshimura S, Shiraishi H, Tsujino A, Takahashi Y, Nonaka I, Hayashi YK, Noguchi S, Nishino I. Two novel VCP missense variants identified in Japanese patients with multisystem proteinopathy. *Hum Genome Var.* 5:9, 2018. (IF: 0)
5. Nakajima M, Uchibori A, Ogawa Y, Miyazaki T, Ichikawa Y, Kaneko K, Takahashi T, Nakashima I, Shiraishi H, Motomura M, Chiba A. A Case of CV2/CRMP5-antibody-related Paraneoplastic Optic Neuropathy Associated with Small-cell Lung Cancer. *Intern Med.* 57(11):1645-1649, 2018. (IF: 0.817)
6. Nakamura R, Makino T, Hanada T, Terakawa M, Nagahira K, Yamate J, Shiraishi H, Motomura M. Heterogeneity of auto-antibodies against nAChR in myasthenic serum and their pathogenic roles in experimental autoimmune myasthenia gravis. *J Neuroimmunol.* 320:64-75, 2018. (IF: 2.655)
7. Ichinose K, Ohyama K, Furukawa K, Higuchi O, Mukaino A, Satoh K, Nakane S, Shimizu T, Umeda M, Fukui S, Nishino A, Nakajima H, Koga T, Kawashiri SY, Iwamoto N, Tamai M, Nakamura H, Origuchi T, Yoshida M, Kuroda N, Kawakami A. Novel anti-suprabasin antibodies may contribute to the pathogenesis of neuropsychiatric systemic lupus erythematosus. *Clin Immunol.* 193:123-130, 2018. (IF: 3.557)
8. Nakajima H, Motomura M, Morikawa M, Ando T, Kawakami A, Tsujino A. Usefulness of MR Imaging in Idiopathic Oculomotor Nerve Palsy Cases: T(2)-weighted IDEAL. *Magn Reson Med Sci.* Nov 9, 2018. (IF: 1.455)
9. Mukaino A, Minami H, Isomoto H, Hamamoto H, Ihara E, Maeda Y, Higuchi O, Okanishi T, Kokudo Y, Deguchi K, Sasaki F, Ueki T, Murata KY, Yoshida T, Kinjo M, Ogawa Y, Ido A, Matsuo H, Nakao K, Nakane S. Anti-ganglionic AChR antibodies in Japanese patients with motility disorders. *J Gastroenterol.* 53(12):1227-1240, 2018. (IF: 5.561)

#### B 邦文

##### B-a

1. 立石洋平, 金本 正, 中岡賢治朗, 濱邊順平, 吉村俊祐, 諸藤陽一, 堀江信貴, 出雲 剛, 白石裕一, 辻野 彰. 医師と看護師の協同と Stroke Code の導入が来院から tPA 静注療法開始時間を短縮する可能性がある. *脳卒中.* 40(1):11-18, 2018
2. 中島 潤, 糸永英弘, 藤岡真知子, 千綿雅彦, 澤山 靖, 吉村俊祐, 岩永 洋, 田口 潤, 吉田真一郎, 宮崎泰司. 血漿交換療法と免疫グロブリン静注療法により長期寛解が得られた GVHD 関連重症筋無力症の急性増悪. *臨床血液.* 59(5):480-484, 2018.
3. 北之園寛子, 岩永 洋, 佐藤 慧, 伊崎 明, 辻野 彰. パーキンソニズムを呈した慢性硬膜下血腫の 1 例. *Brief clinical notes 神経内科.* 89(1):106-108, 2018.
4. 北之園寛子, 北之園英明, 藤岡真知子, 島 智秋, 長岡篤志, 岩永洋, 加瀬敬一, 辻野彰. 繰り返す失神の原因として頸部悪性リンパ腫による頸動脈洞症候群が考えられた 1 例. *長崎医学会雑誌* 93(2):126-129, 2018.
5. 北之園寛子, 岩永 洋, 案浦花奈子, 島 智秋, 福嶋直美, 辻野 彰. 髄液糖低下を呈した視神経脊髄炎関連疾患の 1 例. *Brain and Nerve:神経研究の進歩.* 70(10):1115-1118, 2018.

##### B-b

1. 立石洋平. 【Stroke-脳卒中を診る】TIA と脳梗塞の診断に必要な検査と治療. *臨床検査.* 62(2):122-128, 2018.
2. 北之園寛子, 島 智秋, 日宇 健, 伊崎 明, 岩永 洋. 眼で見る神経内科 軽度の頭重感が唯一の症状であった可逆性脳血管攣縮症候群. *神経内科.* 88(2):231-232, 2018.
3. 北之園寛子, 白石裕一, 本村政勝. 増大特集 antibody update 2018 P/Q型カルシウムチャンネル抗体とランバート・イートン筋無力症候群. *Brain and Nerve:神経研究の進歩.* 70(4):341-355, 2018.
4. 吉村俊祐, 白石裕一. 【中枢神経系脱髄疾患の最前線-抗 MOG 抗体の関与を考える】 抗 MOG 抗体関連疾患 臨床像 視神経炎. *Clinical Neuroscience.* 36(11):1345-1348, 2018.

5. 辻野 彰. 【外来で必要な脳卒中診療のエッセンス】一過性脳虚血発作の診療. 臨牀と研究. 95(10):1090-1095, 2018.

B-c

1. 北之園寛子, 本村政勝. 第 8 章 免疫、全身性疾患における診断・治療の現状と求める医薬品・医療機器・再生医療像 第 3 節 難治性重症筋無力症. 希少疾患用医薬品の適応拡大と事業性評価. 著者：技術情報協会企画編集. 出版社：技術情報協会. 東京. No.1969, 2018.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	1	0	1	22

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
辻野 彰・教授	代議員	日本神経学会
辻野 彰・教授	評議員	日本神経治療学会
辻野 彰・教授	代議員・評議員	日本脳卒中学会
辻野 彰・教授	支部長	日本脳卒中協会長崎県支部
辻野 彰・教授	理事	長崎県難病医療連絡協議会
辻野 彰・教授	委員	長崎県脳卒中検討委員会
辻野 彰・教授	委員	長崎県油症対策委員会
辻野 彰・教授	世話人	九州脳神経・脈管超音波研究会
辻野 彰・教授	世話人	九州脳卒中
白石裕一・講師	評議員	日本アフェレンシス学会評議員
白石裕一・講師	理事	長崎県難病医療連絡協議会
白石裕一・講師	委員	長崎県難病患者就労支援推進協議会
白石裕一・講師	副センター長	長崎県基幹型認知症疾患医療センター
白石裕一・講師	準会員	NPO 法人 長崎在宅 Dr. ネット
立石洋平・助教	評議員	日本脳神経超音波学会
立石洋平・助教	世話人	日本脳神経内科血管治療研究会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
辻野 彰・教授	厚生労働省	分担	発症時刻不明の脳梗塞患者に対する静注血栓溶解療法の適応拡大を目指した臨床研究
辻野 彰・教授	厚生労働省	分担	脳卒中の医療体制の整備のための研究
辻野 彰・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究C スマートグラスを利用したバーチャル専門外来の確立と有用性の検討
白石裕一・講師	厚生労働省	分担	ミトコンドリア脳筋症 MELAS の脳卒中様発作に対するタウリン療法の開発
白石裕一・講師	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究C 小脳失調を合併したランバート・イートン筋無力症候群の血液脳関門は破綻している

立石洋平・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究B 頸動脈粥状硬化巣におけるリンパ管新生/血管新生アンバランスと PCSK9 との関連
吉村俊祐・助教	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究C 小脳失調を合併したランバート・イートン筋無力症候群の血液脳関門は破綻している

## その他

### 非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
中村龍文・教授	人間社会学部社会福祉学科	長崎国際大学
本村政勝・教授	電気電子工学科	長崎総合科学大学

### ○特筆すべき事項

- ①脳卒中協会長崎支部主催で市民公開講座「脳卒中市民公開講座」の講演を年1回講演している。
- ②長崎大学病院共催で「長崎脳神経内科セミナー」の講演を行った。
- ③大村市医師会後援で「長崎県県央地区リハビリテーション医学研究会」の講演を行った。